

## ～民間企業等とのタイアップ事業～

### 50品目バランス弁当の販売等を通じた「すこやか北海道21」の普及啓発活動

## 1 事業提案・検討の背景

中食（なかしょく）産業の市場規模は、核家族化の進行や家庭料理の簡便化を背景に、近年、拡大の一途。外食よりも安価であり、近年は比較的高い年齢層でも利用者の増加が予想される。

中食産業・惣菜や弁当等を購入し、家庭で食べる食品、惣菜や弁当類、調理済みパン等の製造販売業

#### 利用者に関する分析＜民間のマーケティング調査から＞

外食を含め週2～3回以上利用する者	20代では56%、30代で43%
週4～5回以上の中食利用者	男性に限定すると、15.3%
	20代では18.7%
中高年代層で今後の購入増と予想する者	50代で3割、40代で2割強

「食」に関する健康づくりに向けた協働による事業展開を検討  
店舗を活用した道民（消費者）に対する「すこやか北海道21」の普及啓発活動の充実支援

### 「すこやか北海道21」とは？

健康増進法に基づき、生活習慣の改善と生活習慣病の予防を目指した道民の健康づくりを推進するために策定した法定計画。平成18年3月の改訂版策定時に、道民の皆さんに実践してほしい「[すこやかほっかいどう10カ条](#)」や健康づくりを支援する「[北海道健康づくり宣言](#)」を設定。「栄養・食生活」「身体運動」「たばこ」「アルコール」等に関する生活習慣の改善を目指して、普及啓発活動に取り組むとともに、ヘルシーレストラン（栄養成分表示）事業やノルディックウォーキングの普及など様々な事業を展開している。

## 2 事業概要

（株）札幌東急ストアとのタイアップにより、札幌市内の店舗で、ポスター掲示やリーフレットの配布、栄養バランス等に配慮した「50品目バランス弁当」の販売等、「すこやか北海道21」の普及啓発活動を実施する。

### 1 店頭での「すこやか北海道21」に関する普及啓発活動

札幌市内の東急ストア店舗に、「すこやか北海道21」の普及啓発用ポスターを掲示するなど、商品・店舗を活用して「すこやか北海道21」のPR活動を支援。

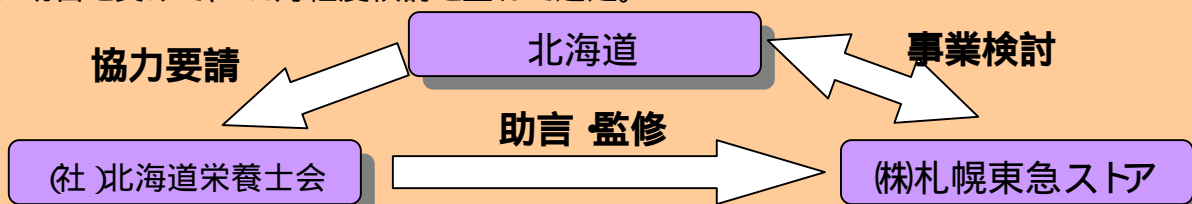
店舗利用者が持ち帰り可能な「すこやか北海道21」パンフレットや「食事バランスガイド」に関するリーフレットを配置。

### 2 栄養バランスの意識啓発にむけた商品開発と販売

～北海道栄養士会の監修による「50品目のバランス弁当」の販売～

食事栄養バランスに関する意識啓発活動の一環として、栄養バランスやエネルギー量に配慮した「50品目バランス弁当」を3月1日から販売する。（各店舗で1日5～10食の限定。）

商品に盛り込む50品目については、（社）北海道栄養士会の協力により、栄養価等についての分析・助言を受けて、2カ月程度検討を重ねて選定。



### 3 社内での「すこやか北海道21」に関する理解向上

今回の事業実施に際し、「すこやか北海道21」に関するQ&Aを作成、配布するなど、（株）札幌東急ストアの関係者内でも健康づくりに向けた理解向上を図る。